

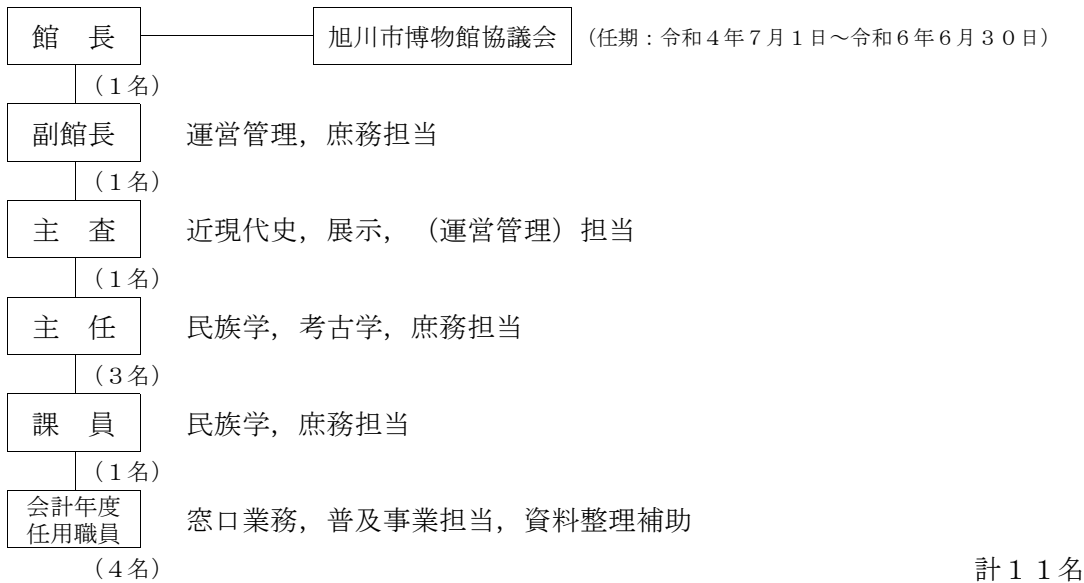
旭川市博物館報

Vol. 30
令和5（2023）年

目 次

I	運営組織及び職員数	1
II	旭川市博物館の概要	
1	建設の目的と性格	1
2	展示基本理念	1
3	旭川市博物館の沿革	2
4	施設の概要	2～3
III	令和4年度事業活動報告	
1	利用状況	4
2	常設展示事業	5
3	企画展示・特別展示事業	5
4	教育普及活動事業	6～8
5	刊行物一覧	9
6	アイヌ語地名表記の推進	9
7	博物館実習	9
8	収蔵資料関係	9
9	資料特別利用申請	9
10	博物館ボランティア	9
IV	旭川市博物館利用案内	
1	観覧料	10
2	開館時間・休館日	10
3	交通アクセス	11

I 運営組織及び職員数(令和5年4月1日現在)



II 旭川市博物館の概要

1 建設の目的と性格

(1) 目的

博物館法に基づき、旭川市を中心とした主に北北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集、保管、展示して市民の利用に供し、教養や調査研究を深めていくために必要な事業を行い、市民の教育、学術文化の発展向上への寄与を目的とする。

(2) 性格

- ① 大自然によって生まれ、先人の英知に培われた文化を継承し、明日の市民文化創造の原動力となる「総合博物館」とする。
- ② 北北海道における本市の拠点的性格を考慮して、旭川市を中心とした北北海道の歴史・文化及び自然の姿が正しく理解でき、「北国の自然と人間のかかわり」を考えるとともに未来を展望したものとする。
- ③ 「観る」、「創る」、「語る」こと等のできる場を設け、郷土愛に満ちた楽しい学習を行うことができるものとする。
- ④ 地域住民の情報センターとして専門的、技術的研究の成果を市民並びに関係教育機関等に提供する役割を持つものとする。

2 展示基本理念

- (1) 「北国の自然と人間のかかわり」を基本的なテーマに据えて、人間がいかに生きてきたか、さらにいかに生きようとしているかを自然とのかかわりの中で捉えて、総合的、立体的に展示する。
- (2) 旭川市を中心とした北北海道において、先史時代から現代に至る歴史・文化及び自然の中からいくつかの特色あるテーマを選択して、わかりやすくかつ楽しい展示とする。

3 旭川市博物館の沿革

- 昭和27(1952)年7月10日 旭川市花咲町1丁目に旭川市郷土博物館として創設開館
 昭和27(1952)年11月1日 旭川市教育委員会所管となる
 昭和28(1953)年10月16日 博物館法により登録認可
 昭和43(1968)年10月31日 閉館（昭和43年12月1日まで休館）
 昭和43(1968)年12月2日 旭川市4区1条1丁目（旧旭川偕行社）に移転開館
 平成5(1993)年9月1日 旭川市神楽3条7丁目旭川市大雪クリスタルホール内に旭川市博物館として移転開館
 平成20(2008)年11月1日 常設展示室1階リニューアルオープン

4 施設の概要

(1) 旭川市博物館<本館>

- ・所在地 旭川市神楽3条7丁目（旭川市大雪クリスタルホール内）
- ・敷地面積 52,708.66㎡（大雪クリスタルホールを含む）
- ・延床面積 9,698.78㎡（ ” ” ）
- ・構造 鉄筋コンクリート造，一部プレストレストコンクリート造地下1階地上2階建
- ・総事業費 81億7,866万3千円（大雪クリスタルホールを含む）

[各室の内訳]

室名	面積(㎡)	利用内容
常設展示室 (1階) (地下階)	1,548.8 (666.5) (882.3)	1階は「アイヌの歴史と文化に出会う」をテーマにアイヌ文化とアイヌの人々の歴史を紹介。地下階は旭川を中心とした歴史・文化及び自然に関する常設資料を展示。
特別展示室	332.8	常設展示の補完と市民のニーズ等から，その都度，特定のテーマの企画展示を展開。
学芸室1（自然系）	91.4	資料分類整理，資料登録等を行う。
学芸室2（人文系）	139.5	各種資料の分類整理・登録，修理，分析，製作を行う。
第1収蔵庫	433.0	木製品，金属製品等の近現代資料を保管。
第2収蔵庫	249.6	土器，石器，岩石・鉱物，剥製，昆虫，植物標本を保管。
第3収蔵庫	156.0	美術品，漆製品，皮革，繊維製品を保管。
荷解室	107.0	資料搬入と荷解きを行う。
くんじょうしつ 燻蒸室	28.0	搬入された資料の永久保存を図るため，燻蒸によって殺菌・殺虫を行う。
洗浄室	56.0	搬入された資料を洗浄するための水洗場を備える。
文献資料室	78.0	博物館活動に必要な図書文献を収納し，市民の希望のあるときは閲覧に提供。
郷土学習室	127.5	講演，講座及び体験学習を開催。
ゆきんぼコーナー	84.0	昔の道具を展示。季節に合わせて展示替えを行っている。
その他	637.9	慣らし室，廊下，階段，印刷室，更衣室，準備室等。
計	4,069.5	

(2) 附属施設<茶室「晴雪」>

- ・構造 木造平屋建
- ・面積 22.87㎡

この茶室は、昭和25(1950)年に本市で開かれた「北海道開発大博覧会」の折、当時5条通11丁目にあった市立図書館の附属茶室として岡田永齋氏おかだえいさいの手により建設、その後常磐公園内に移され、昭和43(1968)年に当館附属茶室になった。博物館の移転に伴い大雪クリスタルホール敷地内に移設された。

(3) アイヌ文化の森「伝承のコタン」<分館>

- ・所在地 上川郡鷹栖町字近文9線西4号(嵐山公園内)
- ・沿革 昭和44(1969)年 アイヌ文化の保存と伝承を目的とし造成に着手
昭和47(1972)年9月10日 旭川市立旭川郷土博物館分館として開設
平成18(2006)年4月1日 嵐山公園センター内に資料館移転

<施設の概要>

- ・資料館及び管理事務所等(嵐山公園センター、木造平屋建 476.5㎡)
※展示は旭川のアインの人々の植物利用を紹介
- ・ポロチセ1棟(木造、ササ葺き・ササ壁 59.87㎡)
- ・ポンチセ2棟(木造、ササ葺き・ササ壁 31.23㎡, 34.03㎡)
- ・その他の施設 プー(チセの附属施設で「食糧庫」を意味する)
ヌササン(「祭壇」の意味でイナウ(木幣)を立てるところ)

(4) アイヌ文化情報センター「ル・シロシ」

- ・所在地 JR旭川駅東側通路
- ・沿革 平成24(2012)年4月21日 オープン
平成26(2014)年4月1日 旭川市教育委員会社会教育部文化振興課から当館に所管換え

<施設の概要>

市民や観光客のアイン文化に対する理解促進と、アイン文化関連施設や催事への誘導を図ることを目的に整備。

- ・内容 アイン文化関連施設のパンフレットの配置・アイン工芸品等の展示など
- ・面積 約19㎡
- ・その他 職員・管理人は常駐しない。
定期的に博物館で資料の一部を入れ替えるなど、新たな情報の提供に努めている。

Ⅲ 令和4年度事業活動報告

1 利用状況

	一般	高校生	小中学生	幼児	令和4年度合計	令和3年度合計
4月	997	15	161	37	1,210	710
5月	2,161	433	779	87	3,460	754
6月	1,449	12	651	28	2,140	206
7月	2,154	50	740	50	2,994	1,990
8月	2,711	70	680	114	3,575	1,487
9月	2,241	144	666	52	3,103	0
10月	1,669	118	366	65	2,218	2,092
11月	1,651	5	954	30	2,640	3,414
12月	769	5	211	22	1,007	1,223
1月	575	11	178	32	796	707
2月	964	14	206	41	1,225	658
3月	1,329	28	273	58	1,688	1,101
合計	18,670	905	5,865	616	26,056	14,342

※令和4年度の日平均入館者数：76.0人（開館日数：343日）

最近10年間の旭川市博物館入館者数一覧（平成25年度～令和4年度：延人数）

年 度	一 般		高 校 生		小 中 学 生				幼 児	免 除	合 計	摘 要	
	個 人	団 体 ※	個 人	団 体 ※	個 人	団 体							
						市内小学	市外小学	市内中学					市外中学
H25	6,726	380	77	492	1,917	4,187	1,079	235	296	632	7,933	23,954	
H26	6,413	984	69	211	1,458	4,087	1,469	325	842	567	6,460	22,885	
H27	7,880	658	136	679	1,381	3,780	1,195	152	775	559	6,024	23,219	
H28	9,555	651	145	424	1,567	3,644	1,511	235	606	488	5,685	24,511	
H29	10,026	898	259	1,686	1,397	3,335	1,501	254	864	505	7,274	27,999	
H30	12,509	324	217	802	1,690	3,479	1,530	149	443	618	6,776	28,537	
H31(R元)	12,578	1,169	227	560	2,296	1,951	1,037	360	522	638	6,184	27,522	新型コロナウイルス感染拡大防止のための 休館23日
R 2	6,136	38	118	77	623	981	1,941	116	1,123	349	2,940	14,442	新型コロナウイルス感染拡大防止のための 休館36日
R 3	6,761	67	153	29	988	1,249	1,373	33	372	464	2,853	14,342	新型コロナウイルス感染拡大防止のための 休館77日
R 4	15,176	401	226	679	1,984	1,562	997	122	1,200	616	3,093	26,056	

※ 一般及び高校生の団体欄は、団体料金を適用した入館者数。

2 常設展示事業

常設展示室は、1階と地階の2層構造で、平成20年11月にリニューアルした1階展示室では、大陸や日本などと活発な交易を行い、複雑な社会を生み出してきたアイヌの歴史と多くの民族資料、さらに文化の伝承と創造に取り組む今日の上川アイヌの姿を紹介している。

地階展示室では、上川盆地の2万年前から現在における人々の歩みを多くの資料によって振り返るとともに、上川盆地の地質や地形など自然、さらに道北の多様な生態系を展示している。



3 企画展示・特別展示事業

常設展示の他に収蔵品を創意工夫によって展示したり、また特定のテーマに基づいて調査研究した成果を発表したりする企画展示や特別展示を実施。

第93回企画展「あさひかわの縄文遺跡～永山4遺跡の発掘調査結果～」

展示期間	令和4年4月23日(土)～令和4年5月29日(日) 37日間
観覧者数	3,916人
展示内容	永山4遺跡の調査記録や出土遺物、刊行された出版物など調査の成果を展示した。

第94回企画展「まちのあゆみー暮らしの移りかわりー」

展示期間	令和4年7月16日(土)～令和4年8月28日(日) 44日間
観覧者数	4,663人
展示内容	市制施行100年の節目に当たり、開村前後からの歴史を振り返る年表や関連資料を通してまちのあゆみを紹介した。

特別展示「知里幸恵遺稿ノート」

展示期間	令和4年9月17日(土)～令和4年10月10日(月・祝) 24日間
観覧者数	2,517人
展示内容	知里幸恵遺稿ノートの実物を展示し、知里幸恵について紹介した。

第95回企画展「アイヌの宝～交易の民アイヌ～」

展示期間	令和4年11月3日(水)～令和4年12月11日(日) 39日間
観覧者数	3,152人
展示内容	アイヌの人々が宝として大切にしていた宝剣、漆器、首飾り他アイヌ関係資料を展示した。

特別展示「イクパスイ」

展示期間	令和5年1月28日(土)～令和5年2月12日(日) 16日間
観覧者数	710人
展示内容	旭川市博物館が所蔵するイクパスイについて、その意匠を紹介する展示を行った。

4 教育普及事業

常設展示の補完と地域の歴史・自然等の理解を目的に体験学習各種講座，講演会を開催。
その他，来館者のレファレンスサービス等を実施。

講座・講演会

内 容	対 象	参加者数	開催日
講演会「旭川のアイヌ語地名・知里幸恵さんの夢 —北海道の本当の歴史をもとめて—」	大人	43人	3月21日

企画展関連講演会・WS

内 容	対 象	参加者数	開催日
第93回企画展関連イベント展示解説	どなたでも	8人	4月29日
第93回企画展関連イベント展示解説	〃	29人	5月5日
第93回企画展関連イベント展示解説	〃	2人	5月21日
第94回企画展関連イベント展示解説	〃	9人	7月24日
第94回企画展関連イベント展示解説	〃	10人	8月11日
第95回企画展関連ワークショップ「ミニ・タマサイストラップ作り」	〃	12人	12月4日

体験学習・イベント

内 容	対 象	参加者数	開催日
アイヌ文様マグネットしおり作り	どなたでも	14人	4月2日
アイヌ文様コースター作り	〃	9人	4月3日
アイヌ文様バックボード撮影コーナー	〃	—	4月29日 ～ 5月8日
指で組紐ストラップ作り	〃	14人	4月29日
まが玉を作って色を付けてみよう	〃	32人	4月30日
ミニ土器焼き	〃	17人	5月1日
ミニこいのぼり作り	〃	21人	5月3日
足踏みオルガンの音を聴いてみよう	〃	68人	5月3日
アイヌ文様プラ板ストラップ作り	〃	47人	5月4日
親子でむかし体験	親子	12人	5月5日
アイヌ文様しおり作り	どなたでも	30人	7月23日
アイヌ文様プラ板ストラップ作り	〃	24人	7月24日
常設展示解説	〃	6人	7月30日
アイヌ文様うちわ作り	小学校4年生以上	9人	7月30日
ミニ土器焼き	どなたでも	15人	7月31日
博物館学芸員になろう	小学4年生から中学 3年生まで	3人	8月6日
まが玉を作って色を付けてみよう	どなたでも	31人	8月7日
アイヌ文様刺繍クルミボタン作り	小学校4年生以上	15人	8月13日
アイヌ文様マグネットしおり作り	どなたでも	23人	8月14日
ゴザ編みコースター作り	〃	11人	9月24日
まが玉を作って色を付けてみよう	〃	27人	11月27日
指で組紐ストラップ作り	〃	5人	1月7日
まが玉を作って色を付けてみよう	〃	26人	1月8日
アイヌ文様万華鏡作り	中学生以下	6人	1月14日
選べるアイヌ文様しおり作り	どなたでも	17人	1月15日
アイヌ文様プラ板ストラップ作り	〃	24人	3月25日

アイヌ文化関連事業（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第1回	大人	11人	6月10日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第2回	〃	8人	6月24日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第3回	〃	10人	7月8日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第4回	〃	8人	7月22日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第5回	〃	7人	8月12日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第6回	〃	5人	9月23日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第7回	〃	8人	10月14日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第8回	〃	9人	10月28日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第9回	〃	8人	11月11日
博物館連続講座「アイヌの言語と文化」第10回	〃	8人	11月25日
アイヌ語地名ツアー	小学生以上	10人	10月9日
アイヌ文化に親しむ日	どなたでも	790人	11月3日
アイヌ文化伝承講座 アイヌ刺しゅう体験	大人	10人	2月11日
チセで学ぼう・チセを学ぼう～チセ保存活用ワークショップ①	どなたでも	8人	3月5日
チセで学ぼう・チセを学ぼう～チセ保存活用ワークショップ②	〃	3人	3月19日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第1回	大人	10人	3月16日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第2回	〃	10人	3月23日
動画配信（アイヌ神謡・ムックル） ※アイヌ文化ふれあいまつり代替事業	どなたでも	—	—
はじめてのアイヌ文様木彫り講座※アイヌ文化ふれあいまつり代替事業	小学校4年生以上	8人	3月26日

アイヌ民族音楽会（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
豊岡小学校	4年生	46人	9月22日
北鎮小学校	〃	42人	10月19日
雨紛小学校	全学年	9人	11月9日
旭川第三小学校	4年生	42人	11月10日
正和小学校	3・4年生	27人	11月16日
東町小学校	4年生	39人	11月24日
新町小学校	〃	14人	11月30日
高台小学校	〃	62人	12月1日
神居東小学校	〃	54人	12月7日
北光小学校	〃	40人	12月8日

博物館アイヌ学習プログラム（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
北鎮小学校	4年生	43人	9月21日
近文小学校	〃	67人	9月27日
朝日小学校	〃	30人	9月28日
永山東小学校	〃	13人	10月13日
末広東小学校	〃	43人	10月26日
東栄小学校	〃	35人	11月4日
新町小学校	〃	14人	11月10日
神楽岡小学校	〃	65人	11月11日
東町小学校	〃	43人	11月16日
高台小学校	〃	67人	11月18日
愛宕小学校	〃	47人	11月22日
神居東小学校	〃	58人	11月25日
旭川小学校	〃	65人	12月2日
旭川第三小学校	〃	47人	12月8日
正和小学校	〃	9人	2月15日

川村カ子トアイヌ記念館アイヌ学習プログラム（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
西神楽小学校	4年生	23人	9月26日
近文第一小学校	〃	28人	10月28日
神楽小学校	〃	69人	11月7日
忠和小学校	〃	96人	11月8日
新富小学校	〃	51人	11月11日
末広小学校	〃	64人	12月9日
東五条小学校	〃	40人	12月13日
江丹別小学校	2・4年生	5人	12月19日

学校・他施設・団体連携事業

内 容	対 象	実施数	参加人数
特別講座「屯田兵の暮らし」旭川兵村記念館との連携事業	市内小学校	4校4回	88人

※参加人数には引率を含む

5 刊行物一覧

名 称	形 態	頁 数	部 数
旭川市博物館研究報告 第29号	A4版・Web版	37頁	200
旭川市博物館所蔵品目録32 民族資料／儀礼関係：花矢	A4版	23頁	400

6 アイヌ語地名表記の推進

地域の人々に身近で親しまれている地名などのアイヌ語について、市民の関心や理解を深めるため、日本語名とアイヌ語名を併記した表示板を設置する。また、懇談会を開催し、事業の実施内容を検討する。

(1) 表示板製作実績

- ・内容：「テレケ ウシ ナイ 南校川」（1基）を製作

(2) アイヌ語地名表記推進懇談会

- ・実施日：令和4年12月20日
- ・参加人数：4人

7 博物館実習

博物館法施行規則第1条第1項に規定する博物館実習を、科学館と合同で実施。実習生8人を受け入れた。

8 収蔵資料関係(令和4年度)

	民族資料	考古資料	生活資料	自然科学資料	文書資料	計
前年度末	3,080	18,913	58,492	7,659	6,400	94,544
受入数	3	692	526	0	52	1,273
累 計	3,083	19,605	59,018	7,659	6,452	95,817

9 資料特別利用申請

収蔵資料の利用状況

	H30	R1	R2	R3	R4	(件)
特別利用申請 (貸出)	12	19	17	21	33	
特別利用申請 (データ提供)	30	29	35	42	41	

10 博物館ボランティア

昭和62年に北海道退職校長会旭川支部会員の希望者が集まり始まった博物館ボランティアが、現在も継続して活動中。内容は、各週1回、担当学芸員に協力し収蔵資料の整理、データ入力等の作業に従事。

IV 旭川市博物館利用案内

1 観覧料（旭川市科学館との共通券料金も併せて掲示）

博物館	科学館		観覧料（円）			
	常設展示室 （1日）	プラネタリウム （1回）	大人		高校生	
			個人	団体	個人	団体
●			350	280	230	180
●	●		530	430	350	280
●		●	470	370	310	240
●	●	●	760	620	510	400

※料金改定により、令和2年4月1日から新料金を適用。

※団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合。

※次に該当する方は、観覧料を減額又は免除。

- ① 旭川市内在住の満70歳以上の方
- ② 身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ③ 介護保険法に定める要介護者の方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ④ 学校の児童生徒等を引率する教員又は一般団体引率者の方

次のパスポートを利用する場合は、利用開始日から1年間、対象施設を観覧できる。

種類	対象施設	料金（円／枚）	
		大人	高校生
博物館パスポート	博物館の常設展示室	700	460
博物館・科学館 パスポート	博物館の常設展示室と、科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,560	1,040

※上記パスポートは、科学館の受付又は市内公共施設の売店などでも販売。なお、特別展については、その都度教育委員会が定める額とする。

2 開館時間・休館日

(1) 開館日数

令和4年度の開館日は343日。休館日は22日。

(2) 休館日

毎月（6月から9月を除く）、第2・第4月曜日（祝日に当たるときは、その翌日）
年末年始（12月30日から翌年の1月4日まで）

(3) 開館時間

開館 午前9時

閉館 午後5時（ただし観覧のための入館は午後4時30分まで）

3 交通アクセス

(1) 交通案内

① バス利用の場合

ア 旭川電気軌道バスの場合

1条通7丁目「12番バスのりば」から「93番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

また，同じく1条通7丁目「12番バスのりば」から「80番」「81番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。

イ 道北バスの場合

1条通7丁目「11番バスのりば」から「443番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

また，同じく1条通7丁目「11番バスのりば」から「43番」乗車，または「11番バスのりば」あるいは旭川駅前「9番バスのりば」から「39番」「40番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。

② 乗用車利用の場合

J R旭川駅から約1 km，約5分。隣接する道北アークス大雪アリーナ(旭川大雪アリーナ)裏側に約400台収容可能な公共駐車場あり（大型バスは10台駐車可能）。

③ 高速道路利用の場合

道央自動車道「旭川鷹栖I.C.」から約6.3km，車で約25分。

④ J R利用の場合

徒歩の場合，J R旭川駅南口（西側）からクリスタル橋経由で約820m，所要時間は約10分。
タクシーの場合，所要時間は約5分。

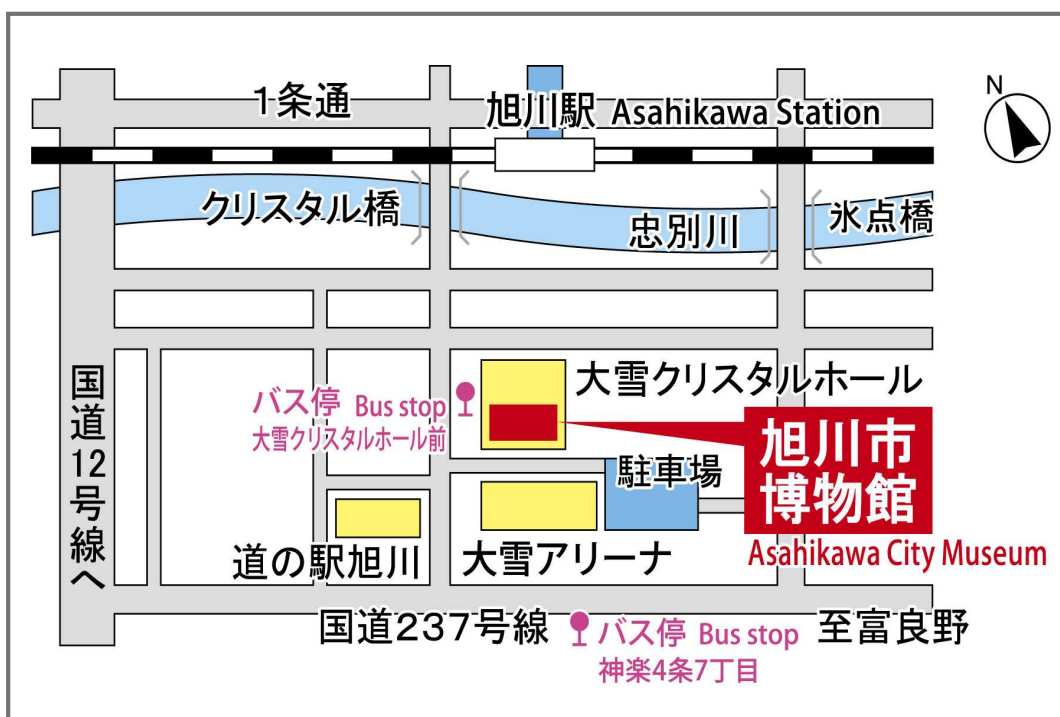
⑤ 飛行機利用の場合

旭川空港から約18.8km，車で約40分。

(2) 周辺地区

旭川市博物館は複合施設である旭川市大雪クリスタルホール内。

（道北アークス大雪アリーナ隣接）



令和5(2023)年
旭川市博物館報 Vol. 30
令和5年12月発行

発行者 旭川市博物館

[旭川市博物館]

〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目(旭川市大雪クリスタルホール内)

TEL 0166-69-2004 FAX 0166-69-2001

ホームページ <https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hakubutukan/index.html>

メールアドレス museum@city.asahikawa.lg.jp